



今後の取組に 関する計画

振り返り

- ◆ 1. 本プログラムは、ACCUとCEEによる、インドと日本の間で質の高い交流を行うための素晴らしい取組であり、貴重な経験となった。
- ◆ 2. 久喜小学校を訪問したことで、テクノロジーをどのように授業や子どもたちの学びに有効活用できるのかということについて、非常に重要な学びを得ることができた。
- ◆ 3. 学校で行われていた実践的な学びは本当に素晴らしく、子どもたちがテクノロジーと教科書を利用して探究活動を進めていたことが印象的だった。
- ◆ 4. 東京ゆりかご幼稚園において、子どもたちが自然や生き物に触れる中で、私たちが生きる世界の様々なものや仕組みを学んでいたことが印象的だった。

アクションプラン

- ◇ 日本で得た素晴らしい経験は、さらに人生における行動指針を与えてくれるだろう。
- ◇ 私たちは学校でより多くのワークショップを行い、生徒が環境に配慮して生活するためにどのようなすべきかを協議するつもりである。
- ◇ はじめに簡単なアンケートを実施し、学校におけるテクノロジーの活用方法や頻度等を把握するよう努める。それに基づき、生徒たちがよりICTを利用して学ぶことのできる環境を整えていく。
- ◇ 教科書のみでは得られない学びや知識に子どもたちがアクセスできるよう、学校ではPBLを重視した教育活動を行う。
- ◇ 世界各地の学校間との交流プログラムを実施し、これらの学校で適用されている指導方法等への理解を深める。